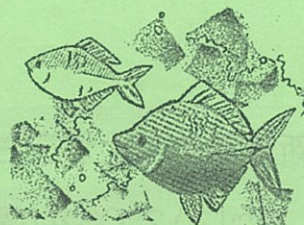


い〜わ

# 河内の風



JANUARY 2008

No.31

環境アニメイテッドやお 広報委員会 発行

## CONTENTS

先月・今月の写真

1

新年を迎えるにあたって

2

いきいき八尾環境フェスティバル

今回の振り返りと今後へ向けて

3

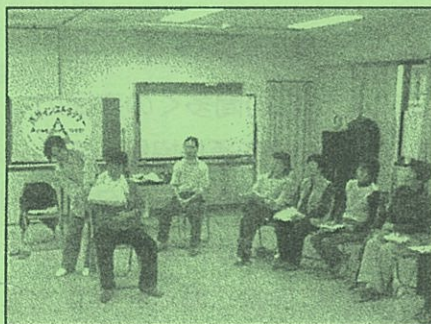
環境アニメイテッドやお情報

4

## 高安の森 自然楽校(12月)

### 山での怪我也これでは「救急法」

12月は救急法をテーマに、頭部・腕などの怪我の処置について、三角巾を使ったやり方を実際に体験し学びました。三角巾は万能に対応ができるアイテムですね。



## 志紀ふれあいの森整備活動(1月)

### 「シイタケできるの楽しみやな〜」

2回目の整備活動を開催し、地域の自治会の方々と一緒にシイタケづくりと間伐のやり方についてレクチャーと実践を行ないました。将来は地域の方々が中心となって、シイタケづくりができればいいですね。



↑間伐のやり方をおさらいしました。↑シイタケ菌を植える木を切る

URL <http://www.eco-ani-yao.org/>

E-mail [eco\\_ani\\_yao@hotmail.com](mailto:eco_ani_yao@hotmail.com)



## 新しい年を迎えるにあたって

環境アニメイティッドやお

代表 菅 春水

新年おめでとうございます。

輝かしい2008年が幕をあげました。昨年には「不都合な真実」を執筆し、またそれが映画化された元 アメリカ副大統領アル・ゴア氏がノーベル平和賞を受賞したことが、今や米国の温暖化削減の動機ともなっています。北極熊がセイウチを追って砕けた氷の中を泳ぎつかれて、死ぬ場面を見るにつけ、この北極熊もこのまま温暖化が続けば、2030年迄に絶滅するだろうと言われています。地球環境問題は人類全ての問題です。その意味でも今年の洞爺湖サミットは環境問題を最優先課題としてじっくりと腰を落ち着かせて世界のリーダー達に議論してもらいたいと思います。

さて、環境アニメイティッドやおは、活動を始めて満5年、市の協議会として満3年を迎えました。この間多くの市民の方々、企業や教育機関、行政とのネットワークを通じ協働して、数多くの成果を見るに至りました。特に、ニッポンバラタナゴの保護活動や、ゲンジボタルの再生保護等を通じ、里山の原風景の維持と保全事業には、多くの市民の方々のご協力を得て、今後共順調に推移することと思いますし、また新たな環境教育拠点づくりも進行しています。そして、一昨年計画された高安山保全アクションプログラムづくりに沿って、それぞれのテーマについて一定の評価が出来るところまで来たのではないのでしょうか。いきいき八尾環境フェスティバル2007も、楽しく環境問題を論じ、語らい、実演もして2000名という参加者で大盛況でした。

こうしたことが市民の中に環境を通して浸透してきた時、自分たちの地域を、自分たちでどの様に進めて行くのかという、住民主体の形が出来て来るものと考えます。その意味で今一度原点にかえり、ポイントを整理して、また地域の人たちとの大きなネットワークを広げながら、今年から始まるYAOのアジェンダ21構想にそって、大いに活動しようではありませんか。





# いきいき八尾環境フェスティバル 2007 今回の振り返りと今後へ向けて

## ―第4回 実行委員会開催―

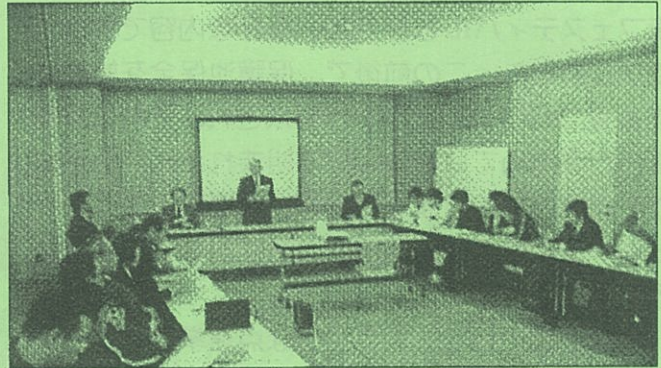
12月5日に実行委員会を開催いたしました。

今回開催した「いきいき八尾環境フェスティバル 2007」と「楽しい環境活動月間」は大盛況に開催することができました。

また音楽会の開催やふれあい・体験コーナーなどといった新しい取り組みもできたこと、そして様々な方に八尾の環境に関心を持ってもらうことができました。

来年度もさらに一歩前進したイベントへ向けて取り組むことを確認し、実行委員会が終了しました。

ご協力いただきました皆様、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。



実行委員の皆様の協力で開催することが出来ました。

## ―参加されたみなさんの感想―

今回新しい主役として、大阪経済法科大学の学生のみなさんの声を掲載いたします。

- 地域の方のふれあい、いろんな人がこの地区で生活し、環境に興味を持ってくれているということをしりました。来年度はもっともっともりあげていければいいと思います。
- エコカーなど、環境に優しい乗り物などにも試乗し、ガソリンの大切さ、節約することにより燃費を上昇できるなど、新たな知識も入れました。
- とても盛り上がり写真撮っていて気持ちよかった。ステージの劇や踊りはとてもよかった。来年も参加したい。
- ふれあい池のオタマジャクシおよびザリガニが信じられないほど生息していたのには驚いた。久しぶりの泥の感触に感動した。地域を活性化させるための大学の必要性を知った。
- 安く色々な物が手に入り、とても良かった。地域通貨「フレ」を使って、不必要になったものが必要とする人の手に移るということは、再利用・リサイクルという意味でとても素晴らしいことだ。
- 紙すき体験やうちわづくり・ストラックアウトに子ども達や主婦が大勢来てくれた。子ども達にリサイクルで環境を守ることを教えることができてうれしかった。
- 先輩の誘いで初めて参加したが、すごく勉強になった。はじめボランティア？とおもっていたが、まったく苦にならず楽しめた。今度、機会があれば参加したい。
- 里山シンポジウムを手伝いながら話を聞いていたが、素晴らしい話だった。もっと多くの人に聞いてもらいたかった。
- ジュース販売、焼きそばのレジを担当。フェスティバルに参加するまでは「つまらなそう。あまり行きたくないな。」とおもっていたけれど、実際に参加してみると、時間を忘れるほど楽しかった。いい思い出になった。
- 映画「不都合な真実」を鑑賞して、環境問題などの深刻さがよくわかり、自分の周りから改善していこうと考えた。



## 環境アニメィッドやお 情報

「環境アニメィッドやお」が研究会として発足して5年、八尾市の協議会に衣替え（発展）して3年という節目にきています。いきいき八尾環境フェスティバルも3年目、多彩な内容で大きく成功しました。この前後で、保護池保全を始めとする9つのプロジェクトが形成され、それらが地域の方を含めて日常的に取り組まれるという状況が生まれつつあります。現在、環境アニメィッドやおでは今後の発展方向を検討しているところです。

問題提起として、次のような点を挙げる事ができます。

- ① それぞれのプロジェクトに関して、その体制を整備し取組みの定着を図る事です。
- ② 高安山里山は八尾市の宝であり、これを市民生活に組み入れることです。自然の生態系を市民が理解し、環境教育を充実させることはその1つです。
- ③ 里山保全の観光（自然・文化体験）、河内うどん、環境保全などで事業を創造し、取組みの継続を図る事です。ここで中小企業の集積がもつ技術力も活かす必要があります。

以上の点を含めて今後の青写真をつくる事が求められています。今後の環境アニメィッドやおに対してご意見が寄せられることを願っています。

（文責：広報委員会）

年末年始はゆっくり休めましたか？  
正月も終わり、リフレッシュも含めてご参加くださいね。



### <アクティビティグループ(AG)・広報委員会> 広報委員会

1月11日(金) 18:30~

市民活動支援ネットワークセンター「つどい」

### 自然環境 AG

1月22日(火) 18:30~

八尾市役所本館 6階 603会議室

### <高安山自然再生定期活動>

1月13日(日) 10:00

近鉄 信貴山口駅集合

里山整備として、間伐と間伐をした樹木の枝払い、下草刈りを行う予定です。

### <第9回 八尾北ピオトープ研究会>

1月22日(火) 16:30

八尾北高校

八尾北高校のグラウンドを使って、近隣の小中学校や地域の方々と一緒に、3年計画でピオトープづくりへ向けて活動をしています。

### <高安の森 自然楽校>

1月26日(土) 10:00

近鉄 服部川駅前公園集合

当日は「もちつき」を行います。ぜひお越し下さい（参加される際は、頁下の問合せ先までご連絡下さい）。

### <FM ちゃおでの放送>

1月28日(月) 12:00~12:45

（再放送 19:00~19:45）

情報プラザやお FM79.2MHz

環境都市八尾の正夢（仮題）